

はじめに

——
熊谷えり子

「セラピーをもっと知ろう」ということで、今日は皆様とご一緒に学びたいと思います。

セラピーの理解を深めるとセラピーの効果が高まる、これは本当です。セラピーの効果が高まりますと、そのご本人の浄化進化が進みます。同時にご一緒にご家族やまわりの方もどんどんよくなる、つまり人は皆つながっておりますので、家族など縁の電線の太い人、ひいては地球全体、人類だけでなく全てのものはつながっておりますので、癒しは伝染して皆よくなっていく、そのためにリラ自然音楽セラピーはやっております。ということ、セラピーの効果を高めるということは、とても大切なことです。今日はそのことを学んで、皆でもっともつとよいセラピーになるようにしたいと思います。(もうちょっとお話ししますね)。

リラ自然音楽セラピーを研究している「新生科学研究会」といいますのは小さな研究会ですけども、その研究する基本のところは山波先生のネオ・スピリチュアリズムがあります。そのところが世界中の学会、研究会とは全く違います。世界で唯一、こんな小さな会ですが違うんです。

何が違うのか、簡単にいいますと、霊と媒体を仮説として立てている、つまり仮説として認めてそこから研究をしているということなのです。

霊と媒体を認めるとどこが違うかといいますと、皆さんお分かりだと思いますが、霊を認める——人は百年で死んでしまう肉体（物質）ではなくて永遠の生命、霊である。しかも神と同じ神性をもった神の子だと、山波先生はくり返し「人は神の子」と教えてくれました。そうなんです、人は単なる凡夫ではなく、永遠不滅の神性、神の子なのです。霊を認めるとはそういうことなのです。

それからもう一つ、媒体。見えない体、媒体があるということ、これを認めることは非常に重要なことです。つまり媒体があるということは、**人間は進化する**ということです。

媒体（本体・霊体・幽体）は見えない体ですが、実は物質の肉体（見える体ですが）、これも媒体です。日本の「一霊四魂説」では肉体をあつたま顕魂といいまして、見えない体の媒体と同じように霊が働く体としてとらえますね。肉体を着たまま媒体を浄化していけば、それはすなわち人間は肉体の衣を着けたまま神の子のようになるということですね。

でも、実際のところ凡夫のような人間が神の子になんてなれるはずがないと思いますね。このとき、いや、なれるのだと明解に合理的な理論で示してくれたのがネオ・スピリチュアルリズムの「媒体論」です。肉体を持ったまま、ここで神の子のようになる、なれるんだということが、ハラの底から媒体論学ぶと判ります。そしてそのなる方法も、具体的に教えてくれます。

ですから、そこから地上天国は出来る、絶対出来るんだということが出てくるわけなのです。肉体を持った人間が神の子のようになれば、地上は神の子の世界、すなわち地上天国になるわけですね。

ということが、この霊と媒体を認めるところから導き出される、凄いことなのです。この先に愛と平和のすばらしい地球が広がります。現代の科学は霊と媒体を認めません。今ご覧の通り、物質の楽園のようでありながら、結局地球を何個も壊せる核を持ち戦争をして、自然破壊が続いている、「殺りく」これが現代の科学技術文明の本質です。そうではない、愛と平和の新しい文明は霊と媒体を認めるネオ・スピリチュアリズム、ここから始まります。私達はこのネオ・スピリチュアリズムに立脚する新生科学を探究していきます。

そしてリラ自然音楽セラピーこそ、この人間が肉体を着けたまま神の子になるための、人間進化療法なのです。寝てCDを聞く、子どもでも寝たきりになった方でも、どなたでも出来る、受けることが出来ます。

リラ自然音楽セラピーは、地上天国を実現するために山波先生がつくり上げられたものです。1995年に自然音楽が生まれて、その一年後にセラピーは始まりました。このときに天使が降りてきました。

そのように始まったセラピー、ですからもう一つ考えていただきますと、ではセラピーをよくする、つまり癒しを高めるとはどういうことなのか。天使や神々がもつと進歩する、というでは

ないですね。例えば、昔から西洋医学でも東洋医学でも名医という方がおられます。代替療法の治療師もそうですね。同じ治療や薬でも名人とヤブでは天地の差がある。名医のうしろには、すぐれた霊医の方が働いていると、よく山波先生から聞きましたよね。

しかしそれは個人のことですね。たまたま人格の高い優れた医者の場合には働くし、そういう人の病院は治病天使が働きます。けれどもここには医者はいません。セラピストには、何ら技術も能力もありません。つまりこの山波財団でおこなわれているセラピーは何かというところ、本当の癒し手は、見えない世界の神々（霊医、霊師）癒しの天使の方々、そして優れた科学力のある善宇宙人の方々。神界あげての地上天国化のための大プロジェクトとして、このセラピーは生み出されたものだと思います。

ですからそういう素晴らしいセラピーというものをどれだけ高められるのかというのは、これはやはり受け手の側の問題なのです。私たちの自覚、つまり心構え、生き方というものによってセラピーの効果は高まるんです。急速に浄化進化するために生まれたセラピーを生かして、地球全体にまで浄化進化が進むまでにしていく、そういうためのセラピーですので、ぜひ今日は自分で身につけていきたいと思えます。

本日のプログラムですが、まず新生科学研究会の研究員の住川正義さんよりセラピーの受け方（心がまえ）について「山波先生のセラピー指導」より、お話ししていただきます。次に同じく研究員

の村田真弓さんより、もっと具体的なセラピーの受け方のお話をさせていただきます。そしてその次は、会員の方の体験発表です。リラ自然音楽セラピーを熱心に受けて浄化進化の道を辿って来られた会員の方に、ご自分の体験をお話いただけます。AさんもYさん父子お二人も、大変ご遠方からおいで下さり、今日は私たちのために大切なご自分の体験をお話し下さいます。貴重なお話を心して伺い、ぜひ皆で学ばせていただきたいと思います。

それでは早速始めます。

(テープおこし)

2015年12月12日